学力向上グランドデザイン2019

いわき市立大野第二小学校

未来をつくるいわきの学校教育 ABCプラン

次代のいわきを担う、 「生きる力」を身に付けた 子どもの育成

夢に向かってチャレンジする 子どもを育みます

学校教育目標

よく考える子 (知) 思いやりのある子(徳) じょうぶな子 (体) がんばる子 (さきなるか)

現在の地域・保護者の願い

- 「大野」の名を守り、語り 継ぐ存在であってほしい。
- ・自分の夢を叶え、大きく 成長してほしい。

学習指導要領総則より

- (1) **知識**及び**技能**が習**得さ** れるようにすること。
- (2) **思考力、判断力、表現** 力等を育成すること。
- (3) **学びに向かう力、人間性**等を涵養すること。

【国語科 A+8.5 B+1.6】

○ 基礎的な知識はほぼ身につい 子ども ている。特に「話す・聞く」技 能が身につき、様々な場面で活用できる。

● 聞いたことや読み取ったこと、自分の考えを まとめて書いたり、他者の考えと比較して判断 し考えを深める力やスキルは課題が残る。

子どもたちの学力の実態

【算数科 A+7.9 B+3.5】○ 概ねどの領域・観点でも平均的な知識と技能が身につい

ている。特に数と計算については活用力も 身についている。

● 図形や量の分野で読み取れる意味を考え、 数学的に思考・判断する力に課題が残る。

Rebuilding (適宜)

ショートスパンで P&Dの見直し。 再構築。

C h e c k (次年度 4 月)

全国学力テスト自 校採点・分析

D o (everytime)

個々の到達度に応じた個別指導の徹底

P I a n (前年8月まで)

ろ んり的な考え方のできる 子どもに育てたい(知)

Base (基礎)

日々の授<mark>業</mark>の充実 (わかる喜び→達成感・ 成就感→学ぶ喜び)

学力向上を支える要素

ひ ろい心を持つ

子どもに育てたい(徳) **Care** (配慮)

--少人数、複式学級の利点 を生かし日常的異年齢交流

プこくましい体を持つ 子どもに育てたい(体)

Development(成長) 年間を通した業間運動の 奨励(児童の遊び方の工夫)

にすたらくことが大好きな子どもに育てたい(ささえるか) Activity (活動)

地域の自然・産業・人材に学 ぶ体験活動(キャルア教育)

Action (日々)

- □ 課題解決を目指した日々の授業 の改善
- □ 互見授業による気づきの活用と 教員文化の継承
- □ 定着確認テストのショートスパンでのフィードバック

Rebuilding (適宜)

ショートスパンで P&Dの見直し。 再構築。

C h e c k (形成的に)

- ① 全国学力テスト、ふくしま学力 調査の自校採点・分析 (4月)
- ② 講師招聘の授業研究会 (11月)
- ③ 短時間での互見授業 (毎週)
- ④ 日々の担任間での情報交換を密に行い記録を蓄積・評価。(学期一)
- ⑤ NRTで定着確認。 (3月)

D • (everytime)

【毎時間の授業で必ず実施】

- ① めあてとまとめの整合性
- ② 課題解決のための話し合い
- ③ その時間の学びの振り返り

